

商工会議所は、明治11(1878)年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望などを行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国515カ所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。



The Chamber of Commerce and Industry News KAWARABAN PLUS

商工会議所二ニュース

かわら版 PLUS

No.108

各地商工会議所
日本商工会議所

商工会議所数 515

総会員数 122万会員

「岸田内閣に望む」を手交

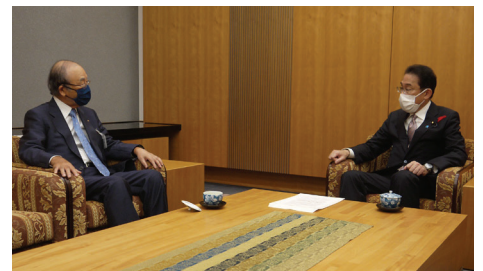
コロナ禍で困窮する事業者の重点支援を

日本商工会議所の三村明夫会頭は10月11日、岸田文雄総理大臣を訪問し、日商が4日に公表した要望書「岸田内閣に望む」を手交。コロナ禍で困窮する事業者への重点支援や、ポストコロナを見据えた中小企業のビジネス変革などへの支援を求めた。また、岸田総理が掲げる、成長による分配の好循環、新しい日本型資本主義などについても意見交換した。

要望書は、社会経済活動の正常化に向けた「出口戦略」の早期提示と推進、国全体のレジリエンス強化に資する成長戦略と基盤整備などを求める内容。資金繰りなどの金融支援や一般財源投入による雇用調整助成金特例措置の継続に加えて、国・自治体による事業規模や売り上げ減少などを踏まえた協力金や支援金の迅速な執行などを要望している。コロナ禍の経済状況や企業経営実態を踏まえた最低賃金の審議の在り方

の見直しとともに、最低賃金大幅引き上げによる中小企業への負担軽減策の必要性も訴えた。

ポストコロナに向けた中小企業の自己変革の推進の重要性も強調。中小企業のデジタル化による生産性向上やビジネス変革などへの挑戦を後押しするため、事業再構築補助金やIT導入補助金などの拡充も求めた。サプライチェーン全体での付加価値創出と取引適正化を進めるためには、「パートナーシップ構築宣言」のさらなる周知と普及を推進し、成長による分配の好循環実現が重要としている。



会談する三村会頭(左)と岸田首相

全国知事会と初めて意見交換会

地域経済底上げへ連携強化で一致

日本商工会議所は10月21日、三村明夫会頭はじめ正副会頭と全国知事会の平井伸治会長(鳥取県知事)ら幹部とのオンラインによる意見交換会を初めて開催した。知事会からは平井会長のほか、村井嘉浩知事(宮城県)、内堀雅雄知事(福島県)、阿部守一知事(長野県)、達増拓也知事(岩手県)が出席した。

冒頭、三村会頭は中小企業経営の厳しい現状に触れるとともに、飲食、宿泊など困窮する事業者への重点的かつ迅速な支援、売り上げ確保に向けた需要・消費喚起への対応を要請。そのほか日商から、ワクチン・検査パッケージと第三者認証の活用および利便性向上、

協力金などの早期支給、GoTo事業の再開と期間延長、ポストコロナに向けた中小・小規模事業者の経営支援に係る商工会議所の体制強化などを求めた。会合では、感染防止と社会経済活動両立のため、商工会議所と全国知事会、都道府県が連携を強化し、地域経済社会を底上げしていくことなどで一致した。



オンラインで意見交換会を初開催

全商女性連総会に3800人が出席

オンラインで交流深める

全国商工会議所女性会連合会（全商女性連、市瀬優子会長）は10月22日、「第53回全国商工会議所女性会連合会オンライン総会」を開催した。全国356女性会から約3800人が出席。「第20回女性起業家大賞」「エクセレント賞」の授賞式や全商女性連の表彰のほか、オンラインならではの双方向配信による各地女性会の紹介、オンライン交流タイムなどの多彩なプログラムが行われた。

冒頭あいさつした全商女性連の市瀬優子会長は、コロナ禍の影響により活動が制約される中での各地女性会の取り組みについて「今できることを模索し、創意工夫による活動を積極的に展開している」と指摘。「日々新しい視点を取り入れて実行し、前に進まれていると大変心強い」と述べた。

日本商工会議所の三村明夫会頭は、コロナ禍においてもさまざまな事業を活発に行っている各地女性会の取り組みを高く評価。「女性の力で地域を元気にするために、より一層活発な活動を展開いただきたい」と期待を表明した。



あいさつする全商女性連の市瀬会長（左）



「女性起業家大賞」最優秀賞受賞者を表彰する日商の三村会頭

日本商工会議所から最新のビジネス情報をお届け

会議所ニュース



日本商工会議所が月3回発行する新聞。日商や全国各地の商工会議所の政策提言や事業活動をはじめ、ビジネスに役立つ情報が満載です。中小企業や地域が直面しているテーマをタイムリーに捉え、商工会議所独自の視点でビジネスの現状を分かりやすく紹介しています。

詳細・お申し込み
はこちら



月3回発行（1日、11日、21日）
1部139円 年間購読料4,400円（送料・税込）

月刊石垣



日本商工会議所発行の月刊ビジネス情報誌。経営や地域活性化のヒントになる先進事例を紹介する特集をはじめ、全国の魅力的なまちを取り上げる「まちの解体新書」、話題の著名人の素顔に触れる「あの人を訪ねたい」など、厳選の企画・連載が目白押しです。

詳細・お申し込み
はこちら



毎月10日発行
1部535円 年間購読料5,700円（送料・税込）

お問い合わせ先

三原商工会議所

所在地：広島県三原市皆実4-8-1

電話：0848-62-6155 F A X：0848-62-5900

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。